

# 記入例 (A3 3部用意)

(**十和田**) 字 削除  
(**奥入瀬**) 字 加入

(**十和田**) 字 削除  
(**奥入瀬**) 字 加入

## 農地法第3条の規定による許可申請書

令和 元 年 6 月 × 日

十和田市農業委員会会長 殿

申請者	住所	職業	氏名	年齢	連絡先
譲渡人	十和田市東〇番町〇番〇号	自営業	十和田 ことろう <b>十和田</b>	68	0176-24-xxxx
譲受人	十和田市大字三本木字稲吉〇番地〇	農業	奥入瀬 よしこ <b>奥入瀬</b>	35	090-0000-xxxx

下記農地(採草放牧地)について(所有権)を(移転)したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

(注) 不要の文字は抹消し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別を記入してください。

届出者の氏名(法人の場合にあってはその代表者の氏名)の記載を自署する場合においては、押印を省略することができます。

### 1 許可を受けようとする土地の所在等

(市町村名)	十和田市		地目		面積 (㎡)	所有者氏名(名称)	利用者	
	大字	字	登記簿	現況			氏名(名称)	利用権原
東〇番町		1番×	田	田	1,000	十和田 ことろう	十和田 ことろう	所有権
三本木	稲吉	2番×	田	畑	500	十和田 ことろう	十和田 ことろう	所有権
計	2筆				1,500	備考	相手方要望(譲受人側における経営拡張の意向)	

移転の理由を記入  
例: 相手方要望、経営移譲、子へ贈与など

### 2 契約の内容

権利を移転又は設定しようとする時期	対価(円)	賃借料(円)	契約期間	備考
許可次第	500,000円	—	永久	売買

売買の場合は金額を記入  
贈与の場合は「無償」と記入

売買の場合は「売買」  
贈与の場合は「贈与」と記入

### 3 譲受人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

	所有地					使用収益権を有する土地				
	自作地 (㎡)	貸付地 (㎡)	非耕作地			自作地 (㎡)	非耕作地			
			所在・地番	面積 (㎡)	状況・理由		所在・地番	面積 (㎡)	状況・理由	
田	10,000	1,000				3,000				
畑	4,000	2,000				4,000				
樹園地										
農地計	14,000	3,000				7,000				
採草放牧地										

### 4 譲受人又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

- (1) 権利取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計  
(権利を有する農地の面積+権利を取得しようとする農地の面積) =  $\frac{21,000}{22,500} + \frac{1,500}{22,500}$  (㎡)
- (2) 権利取得後において耕作又は養畜の事業に供する採草放牧地の面積の合計  
(権利を有する採草放牧地の面積+権利を取得しようとする採草放牧地の面積) = (㎡)

### 5 譲受人及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

#### (1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

作付(予定)作物	田			畑			樹園地		採草放牧地
	種類	数量	面積(㎡)	種類	数量	面積(㎡)			
権利取得後の面積(㎡)	水稻	1,000		ねぎ	500				

#### (2) 大農機具又は家畜

確保しているもの	種類	大農機具					家畜		
		トラクター	田植機	コンバイン	トラック	ねぎ播種機			
	数量	1	1	1	1	1			
導入予定のもの	種類								
	数量								

#### (3) 労働力の状況等

	農作業に従事する者の氏名	年齢	性別	権利取得者との関係	職業	農作業への年間従事日数	備考(農作業歴・農業技術修学歴等)	
							男	女
世帯員等	奥入瀬 よしこ	35	女	本人	農業	250	(農作業歴 5年)	
	奥入瀬 ひとし	40	男	夫	農業	250	(農作業歴 15年)	
	奥入瀬 きよじ	75	男	父	農業	150	(農作業歴 55年)	
	奥入瀬 ようこ	73	女	母	農業	150	(農作業歴 50年)	
	稲生 しょうこ	42	女	姉	会社員	60	(農作業歴 3年)	
常雇	1名(南祖坊 たらう)	57	男	知人	自営業兼農業	年間延人数 160	1カ月あたり20日 × 8カ月 × 1人	
季節雇・臨時雇		2名		年間延日数	男 20日	女 20日		

### 6 周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載してください。(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農業の使用法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載してください。)

(例) 申請地において予定している作付作物及び耕作内容は、周辺農地において行われているものと同種であり、周囲に及ぼす影響は無いと思われる。

指令 第 号

農地法第3条第1項の規定により上記申請のとおり許可します。

年 月 日

十和田市農業委員会会長 杉山 秀明